

広報 やまこし

1987
5月
第227号

発行/山古志村役場 947-02 新潟県古志郡山古志村大字竹沢乙461 ☎(0258)59-2330代 ■編集/総務課 ■印刷/大川印刷株式会社 ■5月1日発行



▲ウド、まだかわいいですね。もう少し大きくなってから!!



▲フキノトウ

早い春、四月すでに 春爛漫

雪消えの早かった今春、桂谷で計っている積雪の消雪日は、四月十五日でした。昨年と比較べ二十一日、一昨年に比べ七日早い消雪日です。

このため四月二十日過ぎには、苗代作りは終了、桜は満開、早い山菜はもちろん、ウド・ゼンマイ等も出始めました。庭先には色とりどりの春の花が咲き乱れ、「山古志村・春爛漫」。

人口の動き ■人口 3,235人(-27) 男 1,627・女 1,608 ■世帯数 836(-9)
□出生1 □死亡8 □転入2 □転出34
■3月中のうごき

健康相談

期 日	会 場	時 間
5月19日(火)	木籠集会所	10:00~11:30
	小松倉集会所	1:30~3:00
5月25日(月)	楢木集会所	10:00~11:30
	大久保集落センター	1:30~3:00

犬、ねこの引き取り

飼うことのできなくなった犬、ねこを引き取ります。

5月21日(木)	役 場	10:30~11:00
----------	-----	-------------

手数料…1匹1,000円。子犬、子ねこは10匹まで1,000円

引取方法…親犬、親ねこは麻袋等に入れて。子犬、子ねこは、段ボール箱に入れて封をする。印鑑を持参ください。

5月の納.税.保険料

- ★保育料(5月分)
- ★国民健康保険料
- ★国民年金保険料
- ★軽自動車税

積 雪

(消雪日)

- 桂谷 4月15日
- 種芋原 4月23日

お知らせ

国民年金

62年度保険料の免除申請を受付

国民年金は、私たちの老後の幸せを願って生まれたもので、個人が納める保険料と国のお金でまかなわれています。

しかし、所得がなかったりして保険料を納めることができない人には、保険料を免除する制度があります。この免除を受ければ、今年度一か年分の保険料を納めなくても年金の期間は続きます。老齢年金は、免除を受けた期間の分だけ三分の一となりますが、免除を受けてから十年間は追納でき、追納すれば保険料を納めたと同じに計算されます。

今年も次により、保険料の免除申請を受け付けます。

申請期限 五月三十一日まで
申請場所 役場住民課
持参品 印鑑、生命保険料の領収書など

なお、申請されても、所得額や固定資産評価額が高額だったり、多額の生命保険料を納めたりしていると、免除されない場合もあります。また、昨年度より引き続き

交通安全運動 実施中

免除を受けようとする人も、再び申請しなければなりません。

例年ゴールデンウィークを中心に、レジャー活動が盛んになり、車やオートバイでドライブする若者や家族ぐるみ車での行楽等の機会が多くなります。しかし残念なことに、これに伴い過労運転、速度違反、飲酒運転等の無謀運転に起因する交通事故が多発しています。

このため県では、四月二十九日から五月五日までの期間で、「ゴールデンウィークの交通事故防止運動」をまた五月十一日から二十日までの期間に、「六十二年春の交通安全運動」を行い、交通事故防止の徹底に努めています。



春の全国交通安全運動 (5月11日~20日)

スローガンは「飛び出すな」ぼくたちみんなの言葉

広報やまこし 送ります

乗る人に ベルトすめる 思いやり
重点目標は
・正しい方法による、シートベルト・ヘルメット着用の徹底
・悪質無謀運転の追放
・子供と高齢者の交通事故防止
みなさんも車での出掛けには、交通ルールを守り、安全運転を心がけてください。

「広報やまこし」は、毎月一回一日に発行し、村内の全家庭に配布しています。

村外の人も希望者には実費(毎月一回、年間十二回送付分の切手代七百二十円)でお送りしています。

村外の人で山古志村のようすやできごとを知りたい人、または知らせてやりたい人がおられましたらお申し込みください。

▼申込方法
送り先の住所・氏名に切手七百二十円分現金七百二十円(一年間の場合)を添えて、新潟県古志郡山古志村大字竹沢乙四六一 山古志村役場総務課へ、直接または郵送でどうぞ。(電話592330)



白銀龍二校長

- 種芋原小学校** (敬称略)
- 鈴木和彦 (教諭) 布川美穂 (教諭)
 - 虫亀小学校 桃川證恵 (教頭) 村山康恵 (教諭)
 - 池谷小学校 小林武美 (教頭) 計良省吾 (教諭) 吉田弘美 (教諭)
 - 竹沢小学校 永井高志 (教諭) 荻野禎子 (教諭) 今井理恵子 (養護教諭)
 - 東竹沢小学校 遠藤征 (教頭) 今井伸子 (養護教諭)
 - 種芋原中学校 種芋原中学校 佐藤慎吾 (校長) 早川克己 (教諭) 横山由美子 (教諭)



春日 実校長

新しい先生
よろしく
お願いします
(敬称略)

- 三沢淳伸 (教諭) 手島恵美子 (教諭)
- 山古志中学校 柳原勉 (教頭) 小野塚良二 (教諭) 鷹雄昌子 (教諭)
- 長岡農業高校山古志分校 酒井正文 (教諭)

転出される先生
ごくろうさま
でした
(敬称略)

- 種芋原小学校 八子勇 (校長) 村山稔 (教諭) 大山祐子 (教諭)
- 虫亀小学校 上村正樹 (教頭) 中村栄子 (教諭)
- 池谷小学校 佐藤龍正 (教頭) 鈴木一郎 (教諭) 佐藤道子 (教諭)
- 竹沢小学校 沢田キヨ子 (教諭) 村山映子 (教諭) 大沢愛子 (養護教諭)
- 東竹沢小学校 畔上誠二 (教頭) 大刀川葉子 (養護教諭)
- 種芋原中学校 佐藤慎吾 (校長) 早川克己 (教諭) 横山由美子 (教諭)



竹沢小学校 種芋原小学校



ピッカピッカの一年生 27人入学

村内五つの小学校の入学式が、四月六日いっせに行われました。どこかで聞いたようなキャッチフレーズですが、「ピッカピッカの一年生」二十七人が誕生しました。昨年の小学校新入生は、三十五人。教室内に五、八人の一年生が、ほんの一かたまり机に向っている姿は、見えて寂しい気がします。が、現状は変えられませんが、まあ逆に考えれば、四十人学級などに比べ少数の学級は、先生から児童一人一人が手とり足とり指導してもらえますから、かえってよいのかもわかりませんが。

■各小学校の新入生数()内は昨年の数

- 種芋原小学校 8人 (9人)
- 虫亀小学校 1人 (14人)
- 池谷小学校 5人 (2人)
- 竹沢小学校 7人 (6人)
- 東竹沢小学校 6人 (4人)

保育所でも新園児30人

保育所でも四月四日、村内三保育所で行われました。新園児は三十人。大半が着飾ったお母さんに手を引かれての入所です。玄関まで行ってから「おうちへ帰る」などと言って、お母さんを困らせている子の中にはいます。

入所式では、一番前列に座り一人づつ順に名前を呼ばれ、立って紹介してもらいます。元氣よく返



東竹沢小学校

池谷小学校



■各保育所新入園児数

- 種芋原保育所 十人
- 虫亀保育所 七人
- 竹沢保育所 十三人

事をして立ち上る子、恥ずかしうにソッと立ち上る子、いろいろです。



虫亀小学校

「家庭でできる中国健康法」

—講演会に聴衆70人—

健康への関心が高まっている昨今ですが、「家庭でできる中国健康法」と題する講演会が開かれました。主催は、商工会婦人部。期日は四月二十二日午後二時から四時まで。参加者は、村内全地区から婦人を主に約七十人。講師は中国(台湾)生まれの美人淑女・邱淑恵さん。

講演の内容は、演題の「家庭でできる中国健康法」のとおり、誰にでも簡単にできる、金のかからない健康法に関するものでした。邱さんは「中国健康コンサルタント」、「邱淑恵ハリ治療院長」の経歴を生かし、やや中国語なま

りのある日本語でしたが、冗談を交えながらわかりやすく、西洋医療とはまったく別種の中国医療からみた「病気の予防・健康の増進」について語られました。

講演内容を少し紹介してみますので、できる人はやってみてください。しかし、短期間ですぐに効果があるというものではないようです。毎日の時間を決めて気長にやる心構えでやればよいでしょう。

○両手の親指と人さし指で耳をはさみ、耳を上から下にもみほぐす。耳には百以上のツボがあり、それが体の各部に対応している。このため、耳を刺激すると病気の予防になる。また、耳の裏側をもむと、血圧が下がる。

○二本の指で、手か足の指先の爪の両側をはさみ、もみほぐす。心臓は中指、小腸・血圧は小指、肝臓は親指、肩こり・ストレス等は薬指。

○手のひらと足の裏をクルミやゴルフボールで刺激する。手のひらは内臓のツボが多い。また、「手は外部の脳」と言われ、手指を動かすと脳の老化を防ぐ。足の裏は「第二の心臓」と言われ、高血圧に効果がある。また、足の裏の中心部を刺激すると、つかれに効果があり、元氣が出る。○食物をよくかんで食べると、ガンの予防になる。



停電のお知らせ

●桂谷地区
五月二十二日
午後一時から四時まで

●大久保地区
五月二十九日
午後一時から四時まで

村議会 常任委員会

・総務・厚生委員長

高野新之丞さん

・産業・建設委員長

五十嵐要吉さん

議会人事で、常任委員会の構成が代わりました。(四月二日付)

現在村議会では、総務・厚生委員会と産業・建設委員会の二つの常任委員会があります。常任委員会は、委員長の招集で開かれ、主に議会から付託された専門的な議案を審議するための機関です。

〈総務・厚生委員会〉

委員長 高野新之丞

副委員長 小川 金雄
委員 小幡 勝
" 坂牧 正憲
" 五十嵐秀夫



高野委員長

委員 高野 哲四
" 金内 栄吉
〈産業・建設委員会〉
委員長 五十嵐要吉



五十嵐委員長

副委員長 樺沢三治郎
委員 関 幸作
" 小川惣右衛門
" 星野 義雄
" 青木 秀敏
" 佐藤 武一
(敬称略・順不同)

62年度

新区長さん

四月から、各地区の区長さんが代わりました。

地区の代表責任者としての仕事为主ですが、役場事務嘱託員として文書類の配布・とりまとめ、税金・保険料等の徴収もお願いします。

地区名 氏名 世帯数
種芋原 青木 徳司 二四四
虫 亀 長島 源佐 一七一

行政相談員に

片桐勝四郎さん



村の行政相談員として片桐勝四郎さんが、四月一日付で総務庁長官から委嘱されました。

行政相談員は、みなさんからの行政全般(村、県、国、その他公的な機関の行う仕事)に関する、苦情・要望・心配ごとなどの相談相手となり、さらにその解決や仲介をしていただくことになっていきます。

片桐さんは長い間村職員として勤務され、行政に関し広い知識をお持ちです。どんなことでもけっこうです、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

○相談例
年金の支給が遅くて困っている。
なんとか早くしてほしい。
悪臭がひどく衛生上も悪い。手をうってほしい。
登記のトラブルで困っている。
なんとかしてほしい。

▼片桐勝四郎さん

山古志村大字南平(檜木)

電話 五九二二六六一



片桐勝四郎さん

警察から

犯罪捜査に

ご協力を

犯罪は、いつ、どこで発生するか予測できません。犯罪が発生したときは、犯人をできる限り早く逮捕し、被害者をみなさんにお返しすることが警察の使命です。

しかし、最近では、犯罪の広域化・巧妙化により捜査が長びく一方、開込みや被害関係者等の届出による逮捕が減少するなど、捜査を取り巻く状況は厳しくなっています。

警察の行う捜査活動に対し、次の点を重点に、みなさんのご協力をお願いします。

- 「事件かな?」と思ったら、警察へ通報を!
- (電話) 種芋原駐在所・五九二二〇一九、竹沢駐在所・五九二二〇五六、蓬平駐在所・二二二〇〇四
- 被害に遭ったときは、必ず届出を!
- 犯罪について知っていることは積極的に通報を!
- 開込捜査に御協力を!

錦鯉 競売始まる

山古志漁協で六十二年度初めての錦鯉競売市場が行われました。四月二十一日(火)、今年一番と思われる暑さの中、間内平の漁協市場に多数のセリ人が参加しました。午後一時の開始時間には、駐車場と道路沿いは車でいっぱい。県外ナンバーの車も多く見られました。

関漁協組合長の「昨年十一月から五カ月ぶりに市場を開きますが、



今年もよろしく願います。」とのあいさつがあり、番台さんの音頭で参加者全員が「手じめ」をした後、さっそく競売開始。番台さんの軽快なテンポに乗り、七千円の台付価格の鯉が、みるみるうちに五万円近くまでセリ上ったりしていました。

しかし、雪が消えて間もないため、出品は約二百舟(箱)と少なかつたようです。春先のため、やせた鯉や艶のない鯉が多いかと思われたんですが、出品された鯉はいづれも丸々太り、ピカピカと輝いていました。今後は秋まで毎週火曜日に競売が行われます。

きれいな村に 環境は 汚さなければ 汚れません

雪が消えると、道路周辺や田畑等に、ゴミや空カン類の散乱が目立ちます。これはだれが見ても気分が悪いものではありません。ましてその土地の所有者にすれば、だれが捨てたかわからないゴミ処理を強制させられることになるわけですから、こんな法外なことが、文

不燃ゴミを 収集します

化村山古志村でも、堂々とまかり通っています。村では今月から不燃ゴミの収集を始めますが、これも決められた日以外に収集場所を持って行く人があり、収集場所を引き受けてくださった人が迷惑している例もあります。

「所有権」とは、何かを自分の物として使用・収益・処分することのできる権利です。物は所有権を失うとゴミになります。自分勝手に所有権を放棄しないで、物の処分は人の迷惑にならないよう、適切に行ってください。

川の汚染も進んでいます。小川のせせらぎなどといつても、ビニール袋等が流れていては、イメーシ丸つぶれ。ご注意ください。

・どじょうこもふなつこも大噴慨
・だれがやるのか、ゴミ疑惑
・捨てないで、日本の川は清純派



- 例年どおり五月から、不燃ゴミを収集します。十一月まで毎月一回その月の十日です。出す時間は、早朝から午前八時までです。
- 「不燃ゴミは、毎月十日の早朝から午前八時まで」これ以外には出さないよう、注意してください。
- 散乱しないよう、ひもでしばったり袋に入れたりしてきちんと。
- 燃えるゴミ・生ゴミは集めません。出さないでください。
- 空カン・鉄クズ等は、学校で行う廃品回収に。
- 空ビン類は、販売店へ。
- 営業によるゴミは、事業主自身で処理してください。
- 収集場所は、次のとおりです。

- 種芋原地区
 - ・下村集会所脇・大谷地集会所脇・上村集会所脇・中野集会所脇
- 虫亀地区
 - ・長島徳三郎さん宅脇・佐藤武一さん宅イケス脇・第一班消防器具置場脇・長島栄一さん宅脇
 - ・松田義太郎さん宅脇・佐藤新吾さん宅脇
- 竹沢地区
 - ・二丁野消防器具置場脇・農協竹沢支所脇・間内平バス停(上)付近・間内平集落センター脇・山中村中橋付近・油夫消防器具置場脇・桂谷バス停付近・向田登口・菖蒲登口・役場焼却炉脇

電話に関する 詐欺にご注意

NTT社員と偽り、お年寄りなどから電話機代金をだまし取ったりする事件が発生しています。NTTでは、お客様を訪問する場合、身分証明書を呈示します。また、電話機の買い取りを強制することはありません。NTT社員と名乗っても、不審な点があったら、NTT長岡電報電話局(電話 38-2242)に確かめたりして、被害にあわないようご注意ください。



村活性化をめざし

（株）ゆきぐに企画設立

この春までに二年間「小規模地域活性化事業」（県補助による商工企業）に取り組み、村の活性化について広範にわたり模索を続けてきた商工会青年部（五十嵐英益会長、会員四十五人）。三年目の今年、いよいよ計画実施の年です。

今までにこの事業を行った各地の例を見ると、大半が計画は立てるが、いざ実行になると机上の空論で終わっている。しかしこれでは今までの二年間が無駄になるといふことで、商工会青年部では有志を募り株式会社を設立しようといふことに、意見がまとまりました。

商工の基本理念はやはり営利。営利を追求できない事業は、長続きせず、発展も望めません。今までのように村商工会の範囲で営利事業を行うことは、規制が多く難かしい面がありました。この殻を破り商業ベースの事業をやるには、自分たちの会社を作るのが最良、という結論になったのです。

三月三十一日夜、村民会館で会社設立総会が開かれました。会社名「株式会社・ゆきぐに企画」。取締役社長・五十嵐英益（虫亀）副社長・草間幸満（種彦原）取締役理事・佐藤浩明（竹沢）

名「株式会社・ゆきぐに企画」
取締役社長・五十嵐英益（虫亀）
副社長・草間幸満（種彦原）
取締役理事・佐藤浩明（竹沢）

・樺沢三治郎（種彦原）
・五十嵐秀幸（虫亀）
・松井靖博（東竹沢）
・小川茂（種彦原）
・小川栄久雄（竹沢）
（敬称略）
株主・三十七人、授權資本金一千万円。

当面実施する事業は、山古志特産品の開発・製造・販売、観光面からの国内各地との幅広い交流等が計画されているようです。そして早くも物産展への参加呼びかけ等があるという話です。



今後さらに賛同者を増やし、充実した会社という基本方針のもとに、新会社の発展を期待しましょう。



商業ベースで、と語る五十嵐社長

稲（よいいね）牛（よいうし）活善（よいせいかつ）生改（よいせいかつ）

苗代（育苗）の管理と本田作業

▲保温折衷苗代

（水管理）

除覆（ビニールをとること）後すぐ、葉先が見える程度にたつぷりと水を入れる。その後五〜六日間、寒い日や夜間は深水にし、暖かい日中は浅水にする。その後は浅水とし、徒長を抑える。

▲中育苗苗（は種後十日目以降）
（温度管理）
日中十五〜二十度、夜間十〜十五度の範囲で、除々に外気温にならす。

火を完全に消してから。風のあるときや異状乾燥のときは、たき火・火入れはしない。枯れ草等燃えやすいものがある危険な場所では、たき火等をしてない。

火災に注意

なくすな縁

なくそう山火事!

雪が消え、晴天が続くと、空気が乾燥してきます。山古志村では四月下旬から五月上旬ころが、一年中で最も空気の乾燥する時期です。火災に充分ご注意ください。特に、山には枯草や枯葉等燃えやすいものがたくさんあります。たき火や火入れには気を配り、山火事の前防をお願いします。たき火の場所を離れるときは、

日々雑感

村長酒井省吾

春の土用 彼岸土用、土用次郎、はっせん三郎、寒四郎。むかしの人はこの日の天気の良い悪しで、季節の天候をおしはかたつたという。今日のよう

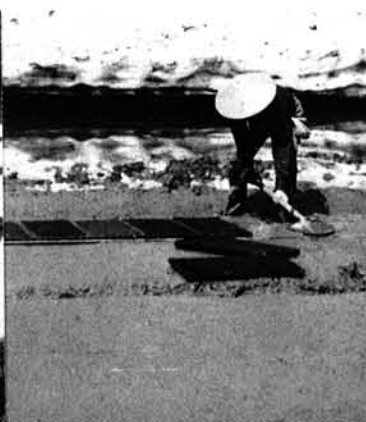
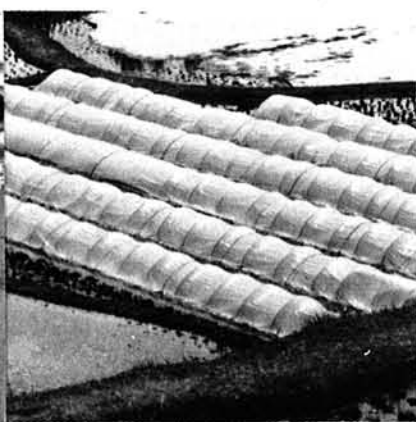
に毎日テレビで図入りの予報がされる時代と違って、自然相手のくらしの中から生れた知恵であらう。今日は大変よいお天気だ。このふんだとこれからのよい気候が続くのではないかと思う。

めずらしく雪の少ない冬であった。三月中旬に雪が消えてしまふのではないかと思われほど暖かい日、急に雪が降り寒中に舞いもどつたり、これまでずいぶん不順な天候続きであった。「降るとき降らないと春陽気は悪いもんだが」と年寄衆の予報は当たったようだ。

「ことしのブナはおそいね」などと声が聞える。村の人たちは、ブナは残雪の中で芽を吹くものと思っているのだ、ことしのように山肌や道ばたが緑に、キスミレの可憐な花があちこちいっぱい咲いているのにとどろいたことだろう、と素朴な疑問を持つ。やはり春は小出しに来るよりいつぱんに来たほうが感動的でありすばらしいと思う。

株数は、密植にするほど穂数が多くなり、安定した収量となる。坪当たり株数は、成苗で五十株、中苗で六十株、稚苗で七十〜八十株を目標にする。

三古農業改良普及所長岡班



昨日今日ようやく山毛櫨の芽が開き始めた。この木は土用に入つたことをよく知っている。

山古志中学校グラウンド北側の崖ふちに一本だけ例外がある。ことしは十二日に開いた「もしかしてブナの木でないのでは？」そんな不安がよぎって確かめて見ないと気がすまなくなった。ガサガサと古蒼踏んで崖に立つ。間違いはなかったが、その木は先が折れて無幹の片側から芯まで朽ちているのを周りに包みこんでやらうとするように、たくましい生命力を見た。

手を伸べてそつと一枝折る。枝先の若葉は無残にも、十三、四日に降つた雪と寒波で黒くしなびていた。でもこりずに来年も再来年も、もうじき土用ですよ、とひとあし先に知らせてほしいと思ふ。

雪霞 山毛櫨のみどりや 春うれし 東竹沢小学校教頭を最後に此の度退職された畔上誠二先生より記念に贈られた句である。

山毛櫨はやまこしの村の木、みんなの宝である。切らないで大切にしたいとねがっている。